“本部教室便り”（スクール21ニュース）
平成30年9月・平成30年9月17日発行(通巻735号[平成30年23号])

スクール21さいたま本部教室
TEL 048-840-3521
スクール21

8948！

第29回早朝特訓4DAYS2018開催決定！

さて、来る10月11日(木)以降、各中学校にて中間テストが始まりますが、このたび中間テスト対策の一環として、『第29回早朝特訓4DAYS〈A.M.6:30～〉』を、10月6日(土)より開催いたします。

今、時代のキーワードは、「アクティブ・ラーニング」、つまり、**能動的、主体的な学習にこそ価値があり、それこそが、これからを生きる子どもたちにとって、真の“生きる力”となります。しかしながら、どうすればそのような力が身につけられるのかということについては未だ見識や議論が不十分**で、まして、子どもたちに純粋な経験として与えられるような場が少ないのでないでしょうか。将来、高大接続改革プログラムの一環として行われる**「大学入試改革」(2021.1月／現高1生～)では、センター試験に代わり、「大学入学共通テスト」が新たに始まります。**国語と数学で「記述式問題」が導入され、英語では、4技能(「読む」「聞く」「話す」「書く」)が評価され、資格・検定試験(例.GTEC・英検等)が活用されます。それに対応するため、すでに各高校では新たな取り組みがスタートしています。このような**教育・受験環境の変化に対応させることだけが私たちの役割でなく、それ以上に、より厳しい、困難な経験をさせることが、大人の役割だと思います。それによって、子どもたちはともに学んだ仲間たちとの間に、真の“人間関係(「絆」)”を築きます。**もちろん我々指導する側にも覚悟が求められているわけで、つまり、**“そこまでしてでも、そこまでしなければ結果は出ない”**ということを経験することにこそ価値があり、理屈で割り切れるほど簡単なものではないのだと私は思います。このように、本気になった子どもたちの希望や、将来の夢を叶えるための足がかりとなる場、それが“早朝特訓”であると私は思います。

「『思いは返る』 私は学歴や成績なんかより、思いだけは誰にも負けたくない！」 これは今春卒業した生徒のコトバで、自分の気持ちの持ち方次第で、むしろ周りを味方につけ、さまざまな困難を乗り越えていけるという気持ちが込められているんだと思います。**“高ければ高い壁のほうが登ったとき気持ちいい”どんな困難や障害をも乗り越えられる心の成長。今の時代だからこそ、それが求められているんだと思います。**

「8,948名」。これは、足掛け六年、計199日間にわたり開催された早朝特訓への「のべ参加者数」です。当時中間テスト対策の一環として始めた頃は、ここまで続けられるとは考えていませんでしたが、暗く、寒い中、眠い目をこすりながら、睡魔に負けまいと必死に取り組んでいる**子どもたちのがんばりはもちろん、それを支える保護者の方々のご理解とご尽力の賜だと感じております。改めて感謝申し上げます。「本当にありがとうございます！」**

スクール21さいたま本部教室
平山　和靖

P.S.昨日歌手の安室奈美恵さんが芸能界を引退されました。“平成の歌姫”として、彼女の歌とダンスとファッション、そしてその生き様に、多くのヒトたちは魅了されました。当時、彼女にそっくりな生徒がいて、勉強は全然できませんでしたが、未だにそのがんばりは私の脳裏に焼き付いており、久方ぶりにその姿を懐かしく思い出しました。あの、古き良き時代…。

第28回早朝特訓4DAYS報告(全学年対象):申込実数110名(過去最多)／のべ参加者数:194名(4日間)

★さいたま本部教室では、規則正しい生活習慣の確立と睡眠時間を確保できるよう「眠育」を推進しております。
※「規則正しい生活習慣(＝就寝・起床時間のコントロール)の確立」「(一定の)睡眠時間の確保」「夜更かし(＝携帯依存)防止」を目指します。